

## 5-(2) 国際日本文化学科の履修方法について

### 1. 卒業に必要な単位

科目区分別の卒業に必要な最低限の単位数（卒業の要件）

科目区分		必修	選択必修	左欄以外からの選択	計	
共通教育科目	教養科目	人間と文化		2	3~	124
		生活と社会		2		
		人間と自然		2		
	基礎科目	外国語科目	4	4		
		リテラシー・スポーツ科目		1		
	基盤科目	カトリック教育科目	4	2		
ライフキャリア形成科目			2			
専門教育科目	基礎科目		10		46~	
	展開科目	学科共通選択科目				
		日本語日本文化領域				
		国際文化領域				
専門演習・卒業研究		16				
学際教育科目				0~26		
合計		34	15	75	124	

### 2. 履修方法

以下の1~3の各科目区分の必要単位数を満たしつつ、同時に1~3の合計が124単位以上になるように履修しなければならない。各科目区分の最低必要単位数を合計しても124単位にはならないので注意すること。

以下、( ) 内の数字は単位数を示す。

#### 1. 共通教育科目（26単位以上）

##### (1) 1年次に履修する必修科目・選択必修科目と履修単位数について

以下の基盤科目4単位及び基礎科目5単位は、1年次に全員が必ず履修しなければならない。

必修科目

基盤科目：キリスト教学（2）、キリスト教音楽概論（2）

基礎科目：英語理解Ⅰ（1）、英語表現Ⅰ（1）、英語理解Ⅱ（1）、英語表現Ⅱ（1）

選択必修科目

基礎科目：情報演習Ⅰaまたは情報演習Ⅰb（1）

##### (2) 選択必修科目と履修単位数について

教養科目の「人間と文化」、「生活と社会」及び「人間と自然」の3領域から各2単位以上、基礎科目の「外国語科目」の選択科目から4単位以上、基盤科目の「カトリック教育科目」及び「ライフキャリア形成科目」の選択科目から各2単位以上、全体から3単位以上を必ず履修しなければならない。

##### (3) 外国人留学生の外国語科目の履修について

外国人留学生は、以下の日本語の科目を履修すること。なお、その単位は「外国語科目」の必修科目単位数に充てることができる。

日本語講読Ⅰ（1）、日本語講読Ⅱ（1）、日本語表現Ⅰ（1）、日本語表現Ⅱ（1）、日本語特講Ⅰ（1）、日本語特講Ⅱ（1）

#### 2. 専門教育科目（72単位以上）

##### (1) 必修科目と履修単位数について

基礎科目の必修科目計10単位、専門演習・卒業研究計16単位は、全員が必ず履修しなければならない。

◇ 1年次に履修する科目 基礎演習Ⅰ（2）、基礎演習Ⅱ（2）、日本語コミュニケーションⅠ（2）、日本語コミュニケーションⅡ（2）

- ◇ 2年次に履修する科目 発展演習Ⅰ(2)、発展演習Ⅱ(2)、日本語コミュニケーションⅢ(2)
- ◇ 3年次に履修する科目 専門演習Ⅰ(2)、専門演習Ⅱ(2)
- ◇ 4年次に履修する科目 卒業研究(8)

(2) 選択科目と履修単位数について

展開科目から計46単位以上を選択し、必ず履修しなければならない。

3. 学際教育科目

海外文化研修および他学部等・他学科の専門教育科目のうち、科目を設置した学部等・学科が認めた専門教育科目(履修科目表の科目名に☆印を付した科目)を選択し履修できる。履修した科目の単位は26単位を上限として卒業要件単位に算入される。

4. 国際観光プログラムについて

国際観光プログラムは、国際観光都市である京都をフィールドとして、文化交流や発信のあり方、観光やツーリズムの概要について学ぶとともに、日本と世界の文化に広く光を当て、幅広い教養を身につけることを目的としている。本プログラムの基盤科目には、語学やホスピタリティに関する科目が設定されており、高いコミュニケーション能力を養うことができるほか、実践型の研修に参加する科目もあり、他者と協働する力、リーダーシップ、情報を収集し適切に処理する力、計画を立案し実行する力、課題を解決する力などを育成する。

プログラムの修了者には、国際日本文化学科より修了証を授与する。

本プログラムは、国際的な広い視野と教養を持ち、文化の違いをふまえ、他者と共生・協働する力を身につけるといふ本学科の教育理念に基づき、2021年度に開設された。卒業後は、旅行業界、ホテル業界などの観光分野だけでなく、行政機関などその他関連分野で即戦力となれるような社会人材の養成を旨とするものである。

(1) プログラム科目履修について

本プログラムを履修する学生は、国際日本文化学科の必修科目をすべて履修していなければならない。

(2) プログラム修了判定について

国際日本文化学科より修了証が授与されるためには、国際日本文化学科の所定の単位を修得し、国際日本文化学科を卒業すること、かつ国際観光プログラムの単位を20単位以上(必修・選択必修・選択含む)修得しなければならない。必修科目は4単位。選択必修科目は6単位のうち4単位以上を修得しなければならない。選択科目は12単位以上で、国際日本文化学科科目、英語英文学科科目、共通教育科目から自由に選択できる。上記の条件をすべて満たした履修生について、学科がプログラム修了の可否を判定する。詳細については履修登録説明会等で説明する。科目表は本学ホームページ「授業・履修登録関係(教務課・学事課サイト)単位確認・資格確認表」参照。

問い合わせ先：国際日本文化学科 鷲見朗子

5. 文化交流創成コーディネーター(ICCO)資格について

この資格は、新たな時代や社会づくりに向けて、人と人、人とモノ、コトとコト、モノとモノ、地域と地域、地域と世界など、文化と文化の<あいだ>につながりをつける力を備えた人材の育成をめざして、様々な場で新たな文化の交流や創成に携わろうとする人を日本国際文化学会(<http://www.jsics.org/icco.html>)が認定する資格である。

(1) 資格認定申請の要件

資格の認定を申請するためには以下の2つの要件を満たす必要がある。

1) 資格認定用単位の取得

学会所定の教育プログラム(カリキュラム・フレーム)に定められた3区分(I.基礎科目2科目4単位、II.専門科目4科目8単位、III.間文化活動/フィールド・ワーク科目2科目4単位)から合計16単位を修得する。修得単位の成績に優を1つ以上含み、かつ、すべて良以上であることが要件である。履修の詳細については、履修登録説明会等で説明する。科目表は本学ホームページ「授業・履修登録関係(教務課・学事課サイト)単位確認・資格確認表」参照。

2) 短期集中セミナーへの参加

資格取得を希望する学生は、カリキュラム・フレーム科目に定められた単位履修(16単位)に加え、毎年夏休みに開催される、短期集中セミナーを受講することが望ましい(2年次以降の履修を勧める)。

※1 短期集中セミナーへの参加が困難である場合は、間文化活動実践をそれぞれに積んでいることを記載した学習活動報告書を代わりに提出して審査を受けることができる。審査基準等については日本国際文化学会のウェブサイトを確認すること。

※2 1)の履修がすべて終わっていても、2)のセミナーへの参加することは可能。

(2) ICCO資格申請対象者

国際言語文化学部1～4年次生

(3) 資格取得に関する主な費用

短期集中セミナー参加費（2019年実績）36,000円（会場までの交通費、フィールドワークにかかる交通費、食事代等は別途必要）、資格申請手数料5,000円（所定単位を満たした後、学会に資格認定を申請する際に必要）、資格申請時に必要な成績証明書発行手数料200円（本学内での発行手数料）。

問い合わせ先：英語英文学科、国際日本文化学科 教務委員

#### 6. ゼミへの所属について

「専門演習Ⅰ・Ⅱ」（3年次）及び「卒業研究」（4年次）は、本学科専任教員が担当するゼミの1つに所属して行われる。所属したゼミで個別に研究課題を設定し、それに取組み、最終的に4年次で卒業研究（卒業論文・卒業制作）の完成を目指す。事前に自分の希望する研究領域についてよく考え、シラバスを読み各ゼミの内容をよく理解しておくこと。

所属ゼミ決定のプロセス

- ① 2年次11月又は12月にゼミ分属説明会を実施する。
- ② 希望ゼミを選択し、書面で学事課に学生が各自提出する。
- ③ 各ゼミの希望者数に大きな偏りが生じた場合は調整を行う。
- ④ 所属ゼミを決定する。

※「ゼミ分属説明会」では、ゼミの詳しい内容や所属までのスケジュールなど重要な説明をするので必ず出席すること。（欠席するとゼミ選択において不利になることがある。）説明会の日程はmanabaやUNIPAにて周知するのでmanabaやUNIPAに注意しておくこと。

#### 7. 卒業研究について

卒業研究に関する提出物をそれぞれ決められた書式に従って、期日までに提出しなければならない。詳細は掲示や手引き等で確認すること。

### 3. 履修単位表

( ) 数字は単位数

卒業に要する単位 (124)						
区分	共通教育科目 (26~)			専門教育科目 (72~)		学際教育科目 (0~26)
	必修 (8)	選択必修 (15)	選択 (3~)	必修 (26)	選択 (46~)	選択
1 年 次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キリスト教学 (2)</li> <li>・キリスト教音楽概論 (2)</li> <li>・英語理解 I (1)</li> <li>・英語表現 I (1)</li> <li>・英語理解 II (1)</li> <li>・英語表現 II (1)</li> </ul> 外国人留学生は、日本語の科目4単位の修得をもって外国語の必修科目の単位数に充てることができる。	教養科目 「人間と文化」「生活と社会」「人間と自然」の3領域から各2単位以上 基礎科目 「外国語科目」の選択科目から4単位以上 「リテラシー・スポーツ科目」の情報演習 I a または 情報演習 I b から1単位 基盤科目 「カトリック教育科目」「ライフキャリア形成科目」の選択科目から各2単位以上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎演習 I (2)</li> <li>・基礎演習 II (2)</li> <li>・日本語コミュニケーション I (2)</li> <li>・日本語コミュニケーション II (2)</li> </ul>	必修以外の展開科目から計46単位以上	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・発展演習 I (2)</li> <li>・発展演習 II (2)</li> <li>・日本語コミュニケーション III (2)</li> </ul>		
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門演習 I (2)</li> <li>・専門演習 II (2)</li> </ul>		
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業研究 (8)</li> </ul>		
2 年 次						
3 年 次						
4 年 次						

(注1) 授業科目については「履修科目表」で確認すること。

(注2) 授業科目の履修・登録にあたっては、「履修登録の手引き」「開講科目表」「講義概要 (シラバス)」及び「授業時間表」を参照すること。

# 4. カリキュラム・マップ

学位 授与 方針 ND6	キリスト教精神・女性教育		知識・理解		汎用的技能		態度・志向性		統合的な学習経験と総合的思考力			
	DP1		DP2		DP3		DP4		DP5			
	自分を育てる力		知識・理解力		言語力		思考・解決力		共生・協働する力			
後期 進等 前期												
3 年次			CSA3260 日本年中行事論 CSA3262 ヨーロッパ文化論				CSA3550 ビジネスマナー演習		CSS3650 専門演習Ⅱ			
後期 進等 前期			CSA3201 日本美術特講		GBL3400 AIとデータサイエンス		GBL3500 話し方と自己表現		CSA3600 フィールド実践演習			
2 年次			CSA2250 日本美術特講		GBE2260 旅行の英会話 GBE2261 留学の英会話 GBE2262 歌って覚える英語表現 GBE2264 実用英語基礎 GBE2266 英語実践(4技能)Ⅱ GBJ2350 日本語特講Ⅱ		CSA2457 プレゼンテーション演習 CSA2458 京都フィールドワーク研究 CSA2451 業界・妖怪学 CSA1450 観光ビジネス論 CSA2419 西洋美術史特講 GEN2450 AIとデータサイエンス入門 GBL2451 プログラミング演習		CSA2561 障害活動と子どもの権利 CSA3650 クールジャパン論		CSS4600 卒業研究	
	後期	GCE2150 キリスト教と日本文化 GCE2151 キリスト教美術 GCE2152 キリスト教音楽 CSA2157 キリスト教とことば CSA4151 キリスト教音楽特講		GBL2260 情報技術リテラシー CSA2260 日本古典文学講義 CSA2261 日本近代文学講義 CSA2262 外国語としての日本語 CSA2254 日本文学特講 CSA2255 京都学 CSA2258 古文書読解 CSA2260 子どもの読書とメディア CSA2265 漢文学特講 CSA2273 日本思想 CSA2264 日中近代語彙比較論 CSA2274 アジア文化論 CSA2266 西洋美術史Ⅱ CSA2269 インターネット社会論 CSA2257 音楽表現学 CSA1253 現代出版事情 CSA3263 出版文化史		GBE2260 旅行の英会話 GBE2261 留学の英会話 GBE2262 歌って覚える英語表現 GBE2264 実用英語基礎 GBE2266 英語実践(4技能)Ⅱ GBJ2350 日本語特講Ⅱ CSA1257 メディアコンテンツ表現法		CSA2457 プレゼンテーション演習 CSA2458 京都フィールドワーク研究 CSA2451 業界・妖怪学 CSA1450 観光ビジネス論 CSA2419 西洋美術史特講 GEN2450 AIとデータサイエンス入門 GBL2451 プログラミング演習		CSA2561 障害活動と子どもの権利 CSA3650 クールジャパン論		CSS4600 卒業研究
後期	GCE2100 子育てとワークライフバランス GCE2101 子どもと子育てでの生活職業学 GCE2102 聖書とキリスト教 GCE2101 キリスト教思想 CSA2100 ホスピタリティ・スキル		CSA2201 書写研究 CSA2202 日本伝統文化論 CSA2203 宗教学論 CSA2212 日本美術史 CSA4217 アラブ・イスラーム文化論 CSA2207 比較文学論 CSA1255 中東文化論 CSA2207 西洋美術史Ⅰ CSA1212 音楽文化概論 CSA2223 西洋思想史 CSA2218 図書館情報技術論 CSA2203 現代音楽事情 GBL2200 アルゴリズム基礎		GBE2200 日英の英会話 GBE2201 おもてなしの英会話 GBE2208 英語リスニング GBE2205 身近な英文法 GBE2206 英語実践(4技能)Ⅰ GBF2300 中国語Ⅱ GBF2301 コリア語Ⅱ GBJ2300 日本語特講Ⅰ GBL2300 アカデミックライティング CSA2205 プレゼンテーション概論 CSA2207 スピーチの基礎 CSA2204 日本語教育入門 CSA2201 アラビア語の世界		CSA2406 日本語の総論 CSA3401 日本語の総論 CSA2411 情報・メディアの文化とテラデザイン		CSB2500 日本語コミュニケーションⅢ CSA2512 電話とストーリーテリング CSA3500 地域ツーリズム論		GCP2000 キャリア形成ゼミ GCP2650 インターンシップ GCP3650 海外インターンシップ CSS2600 発展演習Ⅰ	
後期	GEH1150 歴史の中の女性 GES1150 ジェンダー論 GEN1150 生命倫理 GBL1151 体育論 CSA3159 キリスト教文化		GEH1200 外国文学 GEH1252 ヨーロッパ近現代史 GEH1253 文化人類学 GES1254 哲学入門 GES1250 憲法と人権 GES1251 暮らしの経済学 CSA1254 国際日本文化論 CSA1252 現代ジャーナリズム入門 CSA2268 多文化理解 CSA1256 日本の歴史と文化 IDE1252 海外文化研修		GBE1352 英語理解Ⅱ GBE1353 英語表現Ⅱ GBF1350 フランス語 GBF1351 アラビア語 GBF1352 中国語Ⅱ GBF1353 コリア語Ⅱ GBJ1350 日本語特講Ⅱ GBJ1351 日本語表現Ⅱ		GEN1450 暮らしの統計学 GEN1451 情報科学入門 CSA1454 博物館情報・メディア論 GBL1452 SNSコミュニケーションスキル		CSB1650 日本語コミュニケーションⅡ CSA2550 観光文化論		CSB1650 基礎演習Ⅱ	
後期	GBL1100 体育実技 GCE1102 キリスト教美術 GCE1103 キリスト教音楽概論 GCP1102 ノートルダム学 GCP1101 女性とライフキャリア CSA2123 哲学とキリスト教 GBL1150 健康スポーツ演習		GEH1250 日本文学 GEH1201 日本近現代史 GEH1202 東アジア近現代史 GES1200 暮らしの法律学 GES1201 国際関係論入門 GES1202 社会学概論 GEN1201 身近な医学 CSA2219 言語文化概論 CSA1200 国文学概論 CSA1201 国語学概論 CSA2220 漢学入門 CSA1203 比較文化概論 CSA1204 国際関係論 CSA1208 博物館概論 GEN1202 情報の科学と倫理 GBL1200 文章作成法Ⅰ GBL1201 文章作成法Ⅱ		GBF1354 海外研修(語学)Ⅰ a GBE1355 海外研修(語学)Ⅱ a GBE1356 海外研修(語学)Ⅱ b GBE1302 英語理解Ⅰ GBE1303 英語表現Ⅰ GBF1300 ドイツ語 GBF1301 スイス語 GBF1302 中国語Ⅰ GBF1303 コリア語Ⅰ GBJ1300 日本語特講Ⅰ GBJ1301 日本語表現Ⅰ		GEN1401 心理学入門 GEN1400 身近な自然科学 GEN1450 文章表現法 CSA1401 観光学概論 GBL1401 情報演習Ⅰ a GBL1402 情報演習Ⅰ b		GES1600 ボランティア概論 GCP1600 ホスピタリティ入門 CSB1600 日本語コミュニケーションⅠ		CSB1600 基礎演習Ⅰ	
1 年次												

3. 教育理念・方針等

4. 履修登録にあたって

5. 国際言語文化学部

6. 現代人間学部

7. 社会情報課程

8. キャリア教育

9. 履修科目目録

10. 他大学等科目の履修について